

医療法人社団 溝口デンタルオフィス



5F 医療法人社団 溝口デンタルオフィス

4F 厚生労働省認定 医療法人社団 溝口デンタルオフィス
歯科医師臨床研修センター

3F MIZOGUCHI DENTAL OFFICE Premier Salon

2F MIZOGUCHI DENTAL OFFICE La chere

 FLOOR GUIDE

2F LA CHERE



3F PREMIER SALON



5F 一般診療エリア



4F 研修センター



院長プロフィール



溝口 尚（みぞぐち たかし）

略歴

平成 5年 3月 日本歯科大学歯学部卒業（82回）
平成12年 1月 溝口歯科医院 院長
平成18年 10月 医療法人社団 溝口デンタルオフィス 理事長 院長
平成27年 6月 （株）コンフォート 代表取締役社長

研究テーマ（歯学研究者名鑑より抜粋）

- インプラント施術時における術中管理システムの研究
- Nd-YAGレーザーを用いた象牙質知覚過敏症に対する照射法の研究
- 半導体レーザーを用いた顎関節症（Ⅰ型、Ⅱ型疼痛例）に対する照射法の研究

業績

国内外学会発表：筆頭発表者として10編、共同研究者として27編
論文発表：原著論文として4編、共同研究論として11編
学術本執筆関係：歯科関係学術本執筆関係として6編

院長プロフィール（学会 学校関連）

溝口 尚（みぞぐち たかし）



（公社）日本口腔インプラント学会 指導医 専門医 代議員

（公社）日本歯科先端技術研究所 常任理事（学会誌担当 編集刊行委員長）

（一社）日本レーザー歯学会 指導医 専門医 代議員
認定委員会 広報委員会委員
（学会指定研修施設）

（特非）日本顎咬合学会 咬み合わせ治療 認定医

日本オーラルヒューマンヘルス学会 認定医 理事 代議員

日本アンチエイジング歯科学会 認定医

石川県口腔インプラント研究会 会長

厚生労働省指定 歯科医師臨床研修指導医

金沢市立中央小学校 学校歯科医

金沢医療技術専門学校 非常勤講師

この インプラント なに？

著者 栗瀬武史
村上 弘
江黒 徹
竹島明道
野村智義
溝口 尚

他医院で治療された
インプラントへの対応ガイド

累計出版部数6000部

インプラントロジストのバイブル

2011

医歯薬出版株式会社



—We are your Natural Life Navigator—

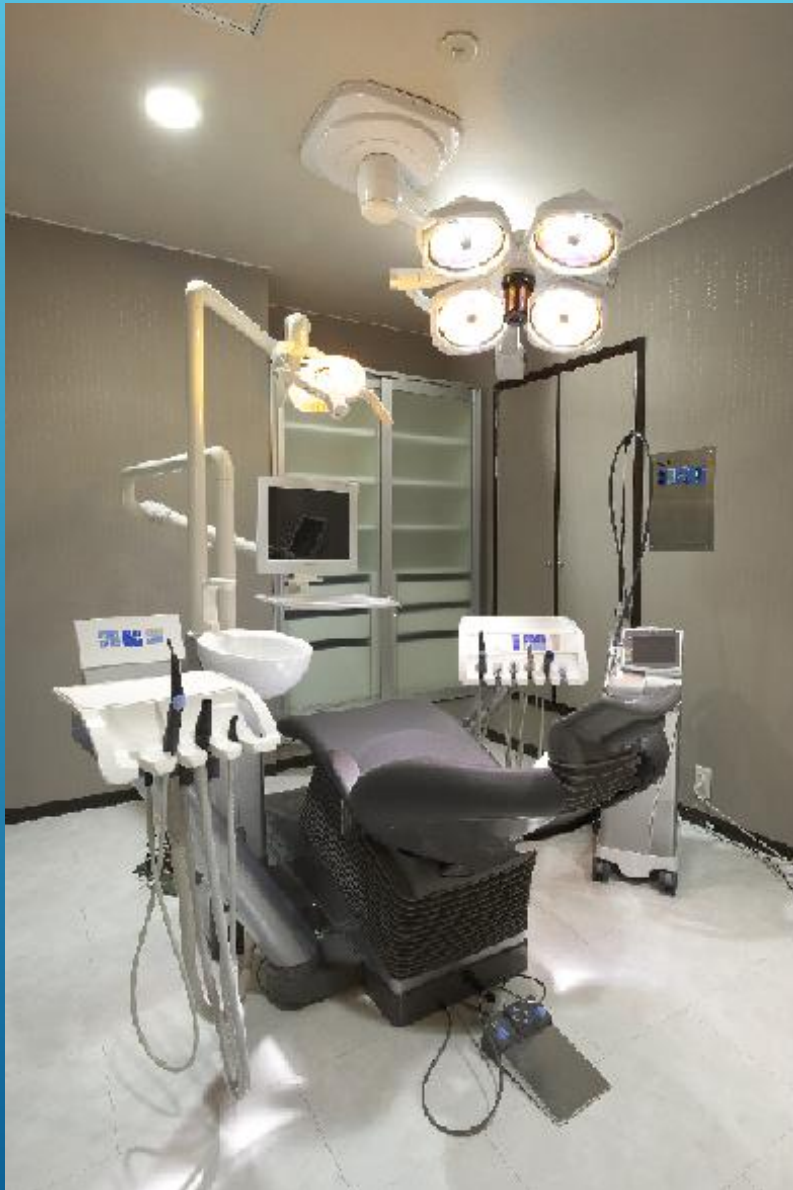
溝口デンタルオフィス診療理念

1. 私たちは予防管理中心型の歯科医療を展開するにあたり、患者様 自身の自己決定を尊重したうえで、正しいインフォームドコンセントの獲得に努めます。
2. 私たちは常に最適最善の医療を提供するために日々の研鑽を惜しみません。
3. 私たちは患者様にとって質の高い医療を実現させるために、安全、安心かつ生命に満ち溢れたデンタルオフィスを目指します。
4. 私たちは、患者様に対し日々感謝を忘れず謙虚、奉仕の精神で歯科医業の発展へ寄与することと患者様のQOL向上に取り組めます。
5. 私たちは自らのアイデンティティを確立したうえで、与えられた職務を天職とし、すすんで業務に参画するとともに、社会性に富んだ人格形成に努めます。

当院の主な設備について

- * ユニット数 16台 (2F: 7台 3F: 3台 5F: 6台)
 - ※うち手術用1台 特別診療室 2台
- * カウンセリングルーム (2F)
- * 歯科用レーザー 7台 (2,3,5F)
- * デジタルX線装置 (2,3,5F)
- * 歯科用CT (3F)
- * インプラント治療用器具
- * マイクロスコープ 1台、
- * ピエゾエレクトロリックディヴァイス
- * 血液遠心分離装置 (3F)
- * ホワイトニング治療用器具 (2,3F)
- * 口臭判定機
- * オーラルフレイル診断装置
- * CAD/CAM装置 光学印象 ミリングシステム
- * 笑気吸入器 7台
- * 電子カルテ
- * 患者コミュニケーションツール (全ユニット)
- * 訪問診療車 2台

3F オペ室



3F CT室



3F マイクロスコープ

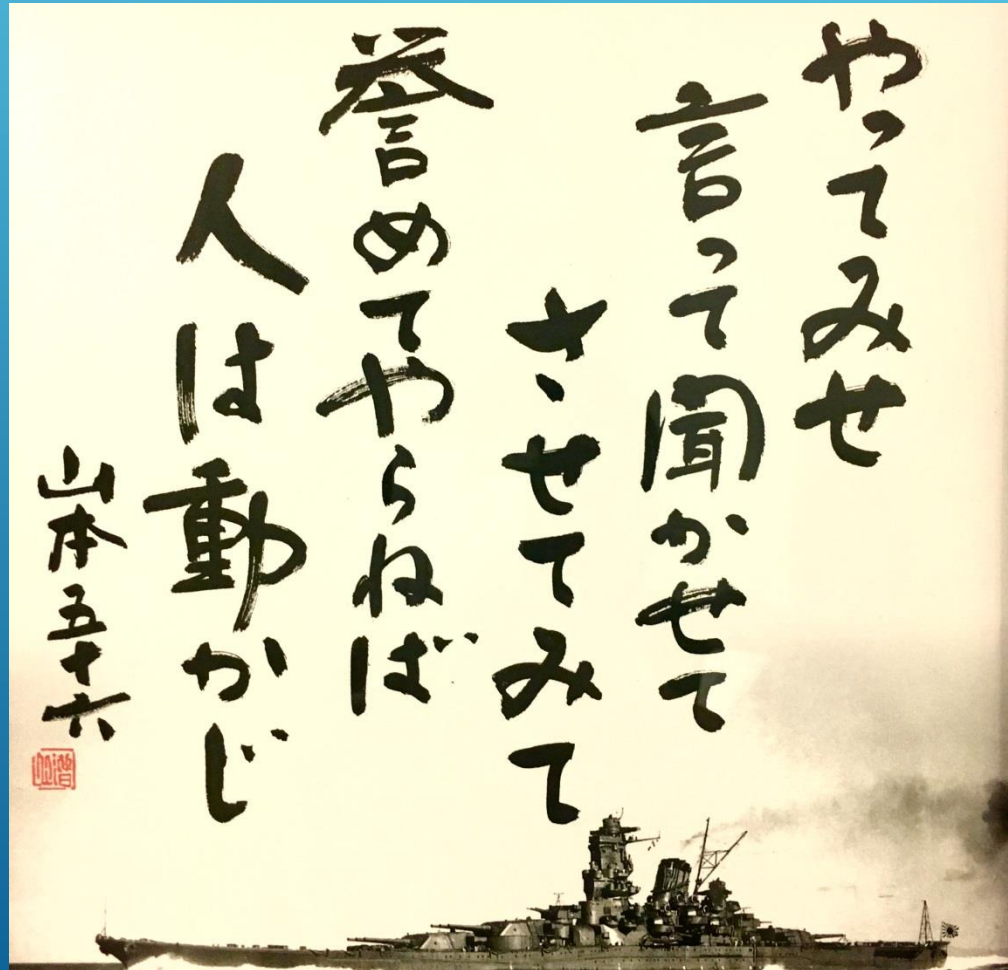


高気圧メディカルトレーナー



溝口デンタルオフィス 歯科医師臨床研修指導理念

「見て技を盗め！」の時代ではない中、当たり前のことを当たり前でできる歯科医師になるためにまず臨床研修医という歯科医師人生における大切な入口の部分を担当する指導者として考える溝口デンタルオフィスの歯科医師臨床研修に際しての基本的な考え方です。



溝口デンタルオフィスでの臨床研修（長期、短期応需）

日本歯科大学新潟生命歯学部 歯科医師臨床研修ガイドラインに準拠

- ・ 週休2日
- ・ 研修医用住居完備（車持参可能）
- ・ 当院指定の学会、講演会、勉強会へ社員とともに参加可能

臨床研修評価（指導歯科医評価） 単独型・複合型短期

研修医氏名

	1回目	2回目	3回目
評価日	6月 日	10月 日	3月
評価者			

一般評価	A B C D	A B C
研修意欲	A B C D	A B C
規律の遵守	A B C D	A B
あいさつ・言葉遣い	A B C D	A
服装・身だしなみ	A B C D	A
協調性	A B C D	
責任感	A B C D	
継続性	A B C D	

溝口デンタルオフィスにおける 臨床研修の中で特に力を入れているもの一覧とその行動目標

1、各種レーザー機器の取り扱いと臨床応用の理論と実際

行動目標：各種レーザーの用途と波長特性を活かした臨床応用法を説明できる。
安全管理に関する知識を学び安全管理者として機能できるようにする。

2、顎関節症の診断と治療

行動目標：診査プロトコルを理解しそれをもとに診断する。
疼痛の診査法を理解する。

画像審査の有用性を理解する。

治療方針の立案ができる

薬剤管理を理解する。

理学療法を理解する。

3、笑気吸入鎮静法

行動目標：笑気吸入鎮静法の利点・欠点および適応・禁忌を述べることができる。
機器の取り扱い法を説明し、操作ができる。

4、インプラント画像診断の基礎

行動目標：インプラント治療への各種画像検査法の特徴を説明できる。
インプラントCT検査ができる。
CT画像解析が説明できる。
CTシュミレーションについて説明できる。

5、外科的歯内療法

行動目標：外科的歯内療法の概念と術式を説明できる。

溝口デンタルオフィスにおける 臨床研修の中で特に力を入れているもの一覧とその行動目標

6、採血研修

行動目標：口腔外科処置前スクリーニング、CGF作成時、歯科人間ドックの際必要な採血手技の意義を確認し手技を習得する。

7、URM方式によるSC,SRP

行動目標：URM発振方式を理解しその意義とを確認し手技を習得する。

8、マイクロスコープを使用した歯科治療、手術のトレーニング

行動目標：顕微鏡の基本的使用法を理解できる。

顕微鏡下での歯科治療、手術の特徴、利点、適応を理解することができる。

9、口腔ケア、摂食嚥下リハビリテーションの基礎

行動目標：摂食嚥下機能のメカニズムを理解する。

摂食嚥下動作時の各器官の役割を述べられる。

摂食嚥下の検査法、訓練法など摂食嚥下リハビリテーションの実際を理解する。

10、口腔インプラント

行動目標：口腔インプラントの選択基準を判断できる。

インプラントの基本構造、必要な解剖、生体との適合性、生体との関係、治療立案と治療法、外科術式と補綴術式、トラブルとその対応について説明できる。

インプラント治療に必要な診察と検査、リコールとメンテナンス法を実施できる。

11、抜歯

行動目標：口腔内診査、X線検査にて、歯の状態を予測できる。

症例にあった局所麻酔法を選択できる。

抜歯を行う上で必要な情報と偶発症を患者に説明できる。
該当歯を適切に抜歯できる。

溝口デンタルオフィスにおける 臨床研修の中で特に力を入れているもの一覧とその行動目標

12、歯科放射線

行動目標：歯及び歯周組織疾患の適切な画像診断（パノラマ、口内法X線検査）ができる。
顎顔面領域疾患のCT読影ができる。
口腔インプラントの画像診断ができる。
CBCTの臨床応用ができる。

13、歯周治療

行動目標：適切な歯周組織検査の実施ができる。
歯周組織検査の結果をもとに診断、治療計画の立案学習をする。
歯周病減細菌に関しての理解を深める。
歯周基本治療を実施できる。
歯周外科処置の適応について説明できる。

14、有床義歯

行動目標：旧義歯の問題点を抽出しリスト作成ができる。
無歯顎患者の抱える問題点を説明できる。
治療計画の立案ができる。
総義歯の製作ができる。
義歯装着後のトラブルを解決できる。
適宜修理、床下粘膜調整、床裏装ができる。

15、小児歯科（一般、外傷）

行動目標：乳歯、幼弱永久歯の一般的対応法を説明できる。
乳歯、幼弱永久歯外傷の対応法を説明できる。

溝口デンタルオフィスにおける 臨床研修の中で特に力を入れているもの一覧とその行動目標

16、クラウンブリッジ

行動目標：診査からクラウンブリッジ装着までの診療の流れを説明できる。

補綴物の具備条件に適応した支台歯形成ができる。

適切なチェアポジションを保つことができる。

各種技工操作ができる。

11、矯正

行動目標：基礎的なワイヤーベンディングを実施できる。

高頻度で使用する矯正装置の使用目的と作用効果を説明できる。

高頻度で使用する矯正装置の作成の手順を理解している。

歯科矯正治療計画立案のための資料の採取および分析の実施ができる。

包括的見地からの歯科矯正治療の位置づけを理解できる。

歯科矯正治療計画を立案する。

18、保存修復

行動目標：拡大鏡を用いた成形修復処置ができる。

修復物の脱離、破損に対する対応ができる。

歯髄保存に対する知識を深め、あらゆるアプローチができる。

19訪問診療

行動目標：老人福祉施設における歯科治療の実際と有病高齢者への接応、取り巻く環境について理解できる。
往診用器具の取り扱い、設置ができる。

認知症患者に対する口腔ケアと接応ができる。

有病高齢者の全身状態を説明できる。

歯科治療時の介補ができる。

金沢での数か月の生活が先生方の歯科医師人生のルーツにおける印象に残る1ページになれるよう我々スタッフ一同も精いっぱい準備させていただいてお越しをお待ちしております。



溝口尚 院長 (日本歯科大学歯学部)

常勤医 4 名 (日本歯科大学新潟生命歯学部2名、東北大学歯学部1名、奥羽大学1名)

非常勤勤務医 (矯正) 1 名 (北海道大学歯学部)

歯科衛生士 15 名 歯科技工士 4 名 歯科助手 6 名

受付 3 名 総務部 2 名

計 36 名

ご覧いただきありがとうございました。

当院での研修に関して質問、見学などお気軽にお申し付けください。



医療法人社団 溝口デンタルオフィス

〒920-0981 石川県金沢市片町1-4-18 TalkタテマチBld.2F～5F

Tel : 076-221-0162 E-mail : mizodent@estate.ocn.ne.jp

URL: <http://www.mizo-dental.com>

Facebook: <https://www.facebook.com/mizo.dental>